

【記入例】

様式第1号（第6条関係）

事業利用申請書

令和6年〇月〇日

四国中央市長 様

申請者 住所 愛媛県松山市〇〇〇
氏名 四国 太郎
電話番号 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

次のとおり事業を利用したいので、四国中央市お試し移住事業実施要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

住宅の名称及び位置	新宮お試し移住体験住宅 四国中央市新宮町 1015 番地 2				
住宅を使用する者	氏名	住所	生年月日	職業	申請者との続柄
	四国太郎	同上	〇年〇月〇日	会社員	本人
	四国花子	同上	〇年〇月〇日	主婦	配偶者
住宅の使用期間	令和6年〇月〇日～令和6年〇月〇日 ※平日かつ2泊3日から7泊8日の間で設定してください。				
住宅の使用目的	空き家バンクNo.〇号を内見するため、地域風土の体験のためなど				
補助金交付申請額	〇〇〇〇円				
移住活動の実施予定期間	令和6年〇月〇日～令和6年〇月〇日				

備考 次に掲げる書類を添付すること。

- 運転免許証、マイナンバーカードその他の官公署が発行した顔写真付きの身分証明書の写し ※申請者のものです。
- 誓約書
- 移住活動計画書（様式第2号）
- 市長が必要と認める書類 ※ヒアリングシートを提出してください。

【記入例】

様式第2号（第6条関係）

移住活動計画書

申請者		四国 太郎	
日付	曜日	活動内容	その他
○/○	月	空き家バンクの内見 No.○、○、○	時間：終日 場所：物件の現地
○/○	火	市役所での移住相談	時間：午前中 場所：市役所
			時間： 場所：

【記入例】

様式第5号（第8条関係）

事業変更承認申請書

令和6年〇月〇日

四国中央市長 様

利用者 住所 愛媛県松山市〇〇〇
氏名 四国 太郎

令和6年〇月〇日付け四政政第〇号により利用の承認のあった事業の内容について、下記のとおり変更したいので、四国中央市お試し移住事業実施要綱第8条第1項の規定により、その承認を申請します。

記

1 変更の理由

〇〇〇のため。

2 変更の内容

住宅の使用期間を令和6年〇月〇日～令和6年〇月〇日に変更する。

【記入例】

様式第7号（第9条関係）

実績報告書

令和6年〇月〇日

四国中央市長 様

利用者 住所 愛媛県松山市〇〇〇
氏名 四国 太郎

令和6年〇月〇日付け四政政第〇号により利用の承認のあった事業について、当該事業が完了したので、四国中央市お試し移住事業実施要綱第9条の規定により、下記のとおり実績を報告します。

記

1 住宅使用期間 令和6年〇月〇日から
令和6年〇月〇日まで

2 補助金交付決定額 金 〇〇〇〇 円

3 移住活動の実施内容

日付	曜日	活動内容	その他
〇/〇	月	空き家バンクの内見 No.〇、〇、〇	時間：10時00分～16時00分 場所：物件の現地
〇/〇	火	市役所での移住相談	時間：10時30分～12時00分 場所：市役所
			時間： 場所：

4 添付書類

- 補助対象経費の支出を証する書類（補助金の交付を申請した場合に限る。）
- 市長が必要と認める書類

【記入例】

様式第9号（第11条関係）

補助金交付請求書

令和6年〇月〇日

四国中央市長 様

利用者 住所 愛媛県松山市〇〇〇
氏名 四国 太郎

令和6年〇月〇日付け四政政第〇号で交付額の確定の通知があった補助金について、四国中央市お試し移住事業実施要綱第11条の規定により、下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 〇〇〇〇 円

2 振込先

金融機関名	〇〇銀行								
支店名	四国中央支店								
預金種別	普通・当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	シコク タロウ								
口座名義人	四国 太郎								

備考 振込先の口座名義は、請求者本人の口座に限る。